

令和7年度  
未来を担うこどもからの  
提案制度

-回答集-

中学生の皆さんから  
お寄せいただいた主な  
提案の概要と上尾市の  
回答を取りまとめました。

上尾市 市長政策室 広報広聴課  
TEL048-775-4918

中学生の皆さんへ

このたびは、素晴らしいご提案をいただきありがとうございました。

「未来を担うこどもからの提案制度」は、令和3年度から実施しており、今年度は22件のご応募をいただきました。

このたび意見募集のテーマとして挙げた「上尾の魅力をアピールするアイデア」については、市内外の多くの方々に上尾の魅力を伝えるための取り組みの一環として、提案を活用させていただきます。

このたび、すべてのご提案を拝読し、中学生の皆さんが家族や友達との思い出を振り返りながら、エピソードを交えて「私は上尾のここが好き！」という思いが伝わってきました。

さらに、若い世代の皆さんが持つ柔軟な発想は、地域の魅力をより引き出し、人と人をつなぐ力となることを強く感じました。

広報戦略では、シビックプライドの醸成（地域への愛着と誇りを育む取り組み）を進め、「みんなでつくるみんなが輝くまち あげお」の実現を進めてまいります。



上尾市長 山田 稔

令和7年度 意見募集テーマ

上尾の魅力をアピールするアイデアをください！

上尾市役所の職員は、ホームページやSNSなどを活用し、上尾の魅力をアピールしています。

市内外の多くの人々に上尾のことを知ってもらい、特に市外の人々には実際に訪れてもらいたいと考えています。

今後のアピールの参考にするため、**あなたの好きな「上尾のもの・こと・ところ」を教えてください。**

また、その魅力をさまざまな世代に伝えるためには、どのような内容や方法が良いか提案してください。

【応募件数】 22件

# SNSを活用して上尾の魅力をアピールする

わくわくランドのプールやスタジオをSNSを活用して動画や写真で若い世代にアピールすることで、行ってみたいと思う人が増えて、上尾を知ってもらえるきっかけになる。

上尾丸山公園をミドル世代にSNSでアピールすることで、知らない人に上尾を知ってもらえたり、地域の賑わいにつながったりする。

「あげお お土産・観光センター」をコンビニ化することで、ミドル世代が気軽に利用できる。利用した人がSNSで発信することによって、県外の人にも訪れてくれるようになる。

上尾花火大会をSNSで若者世代にアピールすることで、思い出の場所としてもらい、何度も足を運んでももらえるようになる。

コミュニティFMで地域の情報を聞くことで、スタンプラリーで飲食店を巡ってもらう。その体験を若者世代がさらに情報発信することで、たくさんの人に上尾を知ってもらう。

上尾夏まつりの出店や神輿の魅力を若者世代が発信しやすいSNSでアピールすることで、たくさんの人に見てもらえる。

上尾串ぎょうざをSNSや広報誌・ホームページでミドル世代にアピールすることで、実際に食べてもらったり、体験を共有したりすることができ、上尾のファンを増やすことができる。



## 上尾市の考え

市では、公式SNS（LINE・フェイスブック・X・YouTube）を運用しています。市の施設やイベントなどに多くの人を訪れてもらえるよう情報発信をしていきます。

# スタンプラリーなどを活用して上尾の魅力をアピールする

榎本牧場や丸山公園などの観光地を巡るスタンプラリーを開催して、若者世代にアピールすることで、上尾の良さを知ってもらったり遊びの選択肢が広がったりする。

北上尾駅に展示されている名産を、リーフレットやアプリを活用したスタンプカードなどで若者世代にアピールする。アプリ内では、バーチャルなコミュニティを作ったり、市の情報を発信したりする。

駅や飲食店・公園などのスポットをスタンプラリーで巡ってもらい、若者世代にアピールする。暮らしやすさを感じることで、上尾に住みたいと思ってもらえる。

榎本牧場や飲食店などでポイントサービスを作り、ミドル世代にアピールすることで、市内を巡って店舗を利用してもらうことができる。

榎本牧場と上尾駅をつなぐ道のりに二次元コード設置して、ポイントを貯めるなどしながら行程を楽しめる工夫をする。若者世代にアピールすることで、行ってみたいと感じるきっかけになる。

地域の運動会などのイベントを巡るスタンプカードを作り、若者世代にアピールする。ゲーム感覚で楽しめて、様々な世代と交流することができる。

上尾図書館でスタンプラリーに取り組んでもらうことで、若者世代が普段手に取らない本を読んだり、図書館を訪れるきっかけになったりする。



## 上尾市の考え

スタンプラリーなどを活用したイベントが実施されています。今後、取り組みを皆さんに楽しんでもらったり知ってもらえたりするよう、アピールしていきます。

# 広報誌での特集やイベントなどで上尾の魅力をアピールする

上尾駅のストリートピアノの魅力を、家族同士のコミュニケーションの中でシニア世代にアピールする。高齢者が駅に行ったり、会話が広がったりすることで楽しむことができる。

市民体育館はスポーツ観戦をしたり、遊んだりすることができるので、若者世代向けにスポーツ応援キャンペーンを開催して、県外の人にも上尾を知ってもらう。

平塚サッカー場でサッカー大会を開催して、若者世代にアピールする。サッカーの技術が向上したり、運動する機会ができたりするだけでなく、地域の活性化にもつながる。

市内のスーパーの食品ロスをなくすことで、広く話題になり、若者世代に興味を持ってもらう。

アッピーランドで宝探しゲームを開催し、上尾に関する景品を渡すことで、若者世代に上尾を深く知ってもらえる。

アッピーランドを広報誌で紹介することで、ミドル世代に、施設情報や周辺の環境などを知ってもらうことができる。

アッピーランドで、アッピーと他自治体のキャラクターがコラボするイベントを開催する。ミドル世代にアピールして、親子で参加してもらうことで、上尾のことを知ってもらえる。

上尾は自然が残っていて都市部から近く住みやすいまちなので、マンガやアニメとコラボをして若者世代にアピールすることで、「推し活」をきっかけに市外の人にも興味を持ってもらえる。



## 上尾市の考え

皆さんの話題になるような、明るい内容をこれからも発信していきます。  
また、取り組みのアイデアは、担当部署と情報共有します。